

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 島根中央高等学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☒ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒 699 -2502
島根県邑智郡川本町川本 2 2 2

E-mail niiya-hideaki@edu.pref.shimane.jp

Website _____

児童生徒数 男子 120 名 女子 93 名 合計 213 名
 児童・生徒の年齢 歳～ 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☐ 国際理解
- ☒ 世界遺産
- ☐ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☐ 防災
- ☐ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☐ そのほか ()

3. 活動内容

平成27年度ユネスコスクール事業報告

島根県立島根中央高等学校

【事業名】石見銀山（島根県大田市大森町）の保全活動

【事業実施内容】

遊歩道から見える場所に野積されている、枯死して倒れた竹を除去し、チップ化する。

実施日：1回目 平成27年4月21日（火）場所 釜屋間歩周辺

1、大田三中との共同作業であった

2、リレーで竹を下まで運ぶ



作業の説明を聞く生徒たち



3、枯死した竹をチップ化する。

4、作業終わった後の全員の集合写真



2回目 11月17日（火）

場所 清水谷製錬所跡遺跡歩道

1、あいにく雨の中の作業でした。

2、それでも、みんな頑張りました。



【事業実施効果】

- ・竹をチップ化することにより、景観が良くなる。
- ・島根中央高校生徒の石見銀山遺跡の対する興味・関心が高まる。
- ・島根中央高校単独だけでなく、石見銀山協働会議・大田第三中学校・大森小学校・石見銀山ガイドの会等地域の方々との連携・協力のもと、地域との関わりが深まった。
- ・地域連携の大きなプロジェクトが計画できた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）